

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】令和7年3月17日(2025.3.17)

【公開番号】特開2023-163439(P2023-163439A)

【公開日】令和5年11月10日(2023.11.10)

【年通号数】公開公報(特許)2023-212

【出願番号】特願2022-74361(P2022-74361)

【国際特許分類】

C 11 D 1/83(2006.01)

10

C 11 D 1/22(2006.01)

C 09 K 23/02(2022.01)

C 09 K 23/12(2022.01)

【F I】

C 11 D 1/83

C 11 D 1/22

C 09 K 23/02

C 09 K 23/12

20

【手続補正書】

【提出日】令和7年3月7日(2025.3.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a) 炭素数8以上18以下の炭化水素基を有する界面活性剤[以下(a)成分という]を10質量%超30質量%以下、(b)炭素数1以上3以下のアルキル基が1個以上3個以下置換していてもよいベンゼンスルホン酸又はその塩[以下(b)成分という]並びに水を含有し、(a)成分の含有量と(b)成分の含有量の質量比(a)/(b)が0.30以上2.00以下である、界面活性剤組成物。

30

【請求項2】

(a)成分が(a1)陰イオン界面活性剤及び(a2)非イオン界面活性剤から選ばれる1種以上である、請求項1に記載の界面活性剤組成物。

【請求項3】

硬質表面用洗浄剤組成物である、請求項1又は2に記載の界面活性剤組成物。

【請求項4】

自動食器洗浄機用洗浄剤組成物である、請求項1又は2に記載の界面活性剤組成物。

40

【請求項5】

(a)界面活性剤[以下(a)成分という]を10質量%超30質量%以下及び水を含有する界面活性剤組成物に、(b)炭素数1以上3以下のアルキル基が1個以上3個以下置換していてもよいベンゼンスルホン酸又はその塩[以下(b)成分という]を、(a)成分の含有量と(b)成分の含有量の質量比(a)/(b)で0.30以上2.00以下含有させる、界面活性剤組成物の起泡性の制御方法。

【請求項6】

前記界面活性剤組成物を、水により100倍以上10,000倍以下に希釈して用いる、請求項5に記載の界面活性剤組成物の起泡性の制御方法。

【請求項7】

50

前記界面活性剤に起因する起泡性を抑制する、請求項 5 又は 6 に記載の界面活性剤組成物の起泡性の制御方法。

10

20

30

40

50